

# 鉄道歴史パークイベント実施事業

## 【平成30年度予算額 3,040千円】

### ○総合戦略における・KPI

目標年度平成31年 四国鉄道文化館入館者数(累計) 280,000人(5年間)

鉄道歴史パークを観光拠点として整備・維持管理することに加え、十河信二氏関連等の資料整理および展示や、ミニ企画展の展開など、四国唯一の本格的な鉄道博物館として、また十河信二氏ゆかりのパークとして魅力あるものとする。

入館者数5年間で280,000人を目標として魅力ある展示、拠点整備、情報発信を実施する。

### 鉄道歴史パークイベント実施事業 3,040 千円

鉄道歴史パークin SAIJOを中心とした駅周辺の賑わいづくりの為に定期的なイベント等を実施し、市全体の観光客の増加と誘客を図る。

JR四国との四国鉄道文化館に関する連携協定を活用し、魅力的でより効果のあるイベントを実施する。

《魅力あるイベントによる集客とにぎわい創出》

- ・パークの人気イベントとして定着してきた「ミニSL乗車会」「伊予西条 鉄道フェスタ2018」の開催
- ・JR四国の協力による特別列車招聘
- ・0予算ベースのミニイベント開催や子ども向けイベント開催。あわせて情報発信でのリピーター獲得
- ・十河信二氏顕彰を通じた発信

### ●今後の主な予定

《平成30年度以降》

指定管理者制度導入にむけた体制強化  
展示品の劣化対策(レプリカ作成・更新など)  
西条駅旧跨線橋レール贈呈式および展示  
伊予西条鉄道フェスタ2018 JRとの連携事業